武　一　中

平成２９年４月１２日
武蔵野市立第一中学校

URL: http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou101

学校だより２９－１号

大切にしてほしい「５つの気」

校長　　若槻　善隆

88 名の新入生を迎え、9 学級、生徒数 292 名で平成 29 年度がスタートしました。

先日行われた入学式では、担任の呼名に大きな声で返事をする新入生の姿は大変立派でした。また、新入生を迎える上級生の態度も立派で、厳粛な中にも温かみあふれる素敵な入学式になりました。開校７０周年を迎えた今年度も素晴らしい一年になりそうです。

さて、私は、入学式の校長式辞の中で、新入生に大切にしてほしい「５つの気」の話をしました。2,3 年生にもぜひ大切にしてほしいので、次にその要点を書いておきます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

一つ目は「元気」です。「元気」を支えるものは「あいさつ」と「笑顔」です。毎日、元気に「おはようございます」のあいさつで、一日をスタートさせましょう。そして、いつも笑顔を絶やさずにあいさつをしましょう。そのことは、豊かな人間関係作りにもつながっていきます。また、「元気」があれば規則正しい生活リズムになり、より充実した中学校生活を送ることができます。

二つ目は「やる気」です。「やる気」を支えるものは「夢や目標」です。自分だけの夢や目標をもつことによって、勉強や部活動、学校行事などに対して、どうすればよりよくできるのか考えるようになります。「やる気」があれば、気持ちを込めて取り組むことができ、大きな成果につながり、大きな自信にもなります。

三つ目は「本気」です。相田みつをさんは「本気でやれば気持ちがいい」「本気でやれば悔いが残らない」と言っています。中学校生活の中で、たくさんのことに「本気」で取り組んでください。そうすると、自分が変わってきますし、自分を取り巻く世界も変わってきます。「本気」で取り組めば、中学校生活は劇的に変わります。

四つ目は「根気」です。「根気」を支えるものは「努力」と「粘り強さ」です。スポーツや芸術の世界で活躍する人の裏には、どんな困難や苦労があっても、決してあきらめない努力と粘り強さがあります。「根気」強く努力し続けることによって、あなたにとってすばらしい未来が開けてきます。

最後に「勇気」です。「勇気」を支えるものは「正しい判断力」です。自分が間違った方向に行きそうだったら、「まずい」と判断し、自分で自分を止める勇気が必要です。そして、自分の周りの人が間違ったことをしていたら「それはやめたほうがいいよ」と言える勇気が必要です。そうした勇気の積み重ねが、より良い集団を作ると同時に、自分を成長させてくれます。

「元気」「やる気」「本気」「根気」「勇気」、この「５つの気」をよく覚えておいてください。この「５つの気」をしっかり意識しながら、充実した学校生活を送ることができることを期待しています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

保護者の皆様、地域の皆様とともに手を携え、知恵を「寄せ合い」ながら、子供たちの「知力・体力・人間力」をしっかり伸ばしていきたいと思っています。一年間、本校の教育活動にご理解とご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。